

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容
1	23	生活歴(過去の暮らし方)については、より情報を収集して、その人らしい生活を実現できるようにする。	集団生活の中でも、その人らしい生活が送れるようにする。	自宅でどのような生活をしてきたのか、家族本人に聞き、生活欄に記入する。個々の得意とする事を、ADLを考慮し、支援しながら行う。
2	54	本人とも相談しながら、その人らしい居室を作り、本人が居心地良く過ごさせるように、更には工夫を図って行く事。	愛着が湧くものがあれば、居室に置く。 ※家族の協力が得られた場合。	慣れ親しんだものを置くことで、その人が居心地良く過ごせる。家族との写真や好みのものを配置する。
3				
4				
5				

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

取り組む

目標達成に 要する期間
3か月
3か月
か月
か月
か月